

自治体・協議会名	富士宮市地域公共交通活性化再生会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・富士宮市地域公共交通計画において、「地域」だけでなく「地域と企業が支える公共交通の仕組みづくり」を掲げ、バス停オーナー制度の活用等に取り組まれていることを評価します。
- ・民間路線バス、宮バス、宮タクによる地域の公共交通網の維持に、継続的に取り組まれていることを確認しました。
- ・イベントにあわせた無料運行等の実施など、引き続き、公共交通の利用促進に取り組まれていることを確認しました。

期待する取組

- ・バス停オーナー制度について、オーナーのアイデアを取り入れるなど企業の個性が見えてくるような取組や仕組みにつながることを期待します。
- ・カバー率100%を目指して未導入エリアで実証運行中の宮タクについては、カバー率だけでなく、地区別の登録者数や利用者数なども含めて確認・分析し、利用の定着に向けた方策やサービス内容に係る課題の洗い出しなど、引き続き関係者と連携して取り組まれることを期待します。
- ・市内を運行する地域間幹線系統については、引き続き、県・市町・事業者間で認識の共有を行うとともに、必要に応じ、関係者間で連携して利用促進や対策等に取り組まれるようお願いいたします。